

平成28年度 学校経営方針

茨木市立西河原小学校

校長 井上 智弘

「一人ひとりが輝き、笑顔と学びがあふれる学校に」

今年度も教室での子どもの様子、家庭での様子など日常的にアセスメントしながら子どもに寄り添い教育活動をすすめていきます。子どもの情報は教職員間、家庭とも共有し、課題解決にあたる際は役割分担をしっかりとしていきます。

教職員全員が一丸となって取り組む「チーム西河原」で、それぞれの特性を生かし、お互いにフォローしあいながら、子どもたちが「学校に行くのが楽しい、勉強が楽しい、友だち大好き、先生も好き」と喜んで言える学級づくり、学校づくりを進めていきましょう。

* 学校教育目標

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成		
確かな学力 ・基礎基本の定着 ・学習意欲の喚起 ・学び合うプロセスを育む	豊かな心 ・心の体力を温める ・人権教育、道徳教育 ・人との出会い、読書活動	健やかな体 ・楽しい体育 ・遊びの充実 ・地域と連携した安全教育

* 努力目標

研究主題 一人ひとりの人権を大切にする子どもの育成

～自分が好き、友だちが好き、学校が好き、わたしの町が好き～

研究内容 人権尊重の視点に立った創意工夫のある教育活動の充実と創造（ベースは学級づくり！）

○学力向上 ・授業づくり 工夫・改善 研究教科「国語」「道徳」「外国語」準備期間）

・学びの基礎づくり（学習の約束、個に応じた指導、学力保障、ツールの活用等）

○生活指導の充実（学習規律の確立、自己有用感に裏付けられた自尊感情、人間関係づくり）

* 本年度の重点→児童・教職員・保護者、共通の目標に

しっかり勉強 ・学習の準備 ・家庭学習の定着・習慣化 ・学び合い、聴き合い	元気にあいさつ ・家庭・学校ですすんで ・地域の方にも	みんななかよく ・子ども同士で協同の取組 ・遊び、運動、学び ・異年齢集団での活動
--	---	--

* 具体的取組内容

R,P,D,C,A サイクルの構築

- ・個に応じたていねいな学習支援（できる・わかる・意欲を育む学習、問題解決学習…）
- ・学習ツールを活用した授業づくり・学級づくりの取り組み
- ・体力向上の取組（体育の授業改善、遊びの充実、保健・食育面から、学校全体で）
- ・的確な生活指導（安全教育、事故・いじめ等の未然防止・早期発見、早期にチームで対応）
- ・特別支援教育の観点を入れた授業づくり（視覚支援や集中できる教室環境の整備）
- ・自己有用感を育てる異学年交流や福祉体験、奉仕活動等の充実
- ・一人ひとりの良い点を見つめ自尊感情を育む取組
- ・保護者・地域と共に進める学校づくり（家庭学習定着に向けての保護者への具体的な提起）
- ・安全・安心な学校（不審者や災害時に対応できる学校体制、自分で判断できる児童の育成）
- ・全国・府の学力テストや学校教育自己診断を検証し、活かしていく組織的な取組
- ・教職員の協働、保護者や関係機関との連携で、役割分担を明確にした組織的計画的な取組
- ・学年ブロック会議の充実（個々の児童について共通理解、教材研究、授業づくり…）
- ・学校のきまり・学習や遊びについて約束の確認・徹底→全校で一致した取組を実践